



# よしきり

2026年 早春号



僕、ミコアイサ。パンダガモと呼ばれてるよ。

## 目次

### 公園の風景

- パンダガモ .....1
- 小さな猛禽コチョウゲンボウ ..1
- セイヨウヒイラギと日本のヒイラギ ..1

### ぐるっと山口湾 ㊦ .....2

### みんなのひろば

- 環境活動発表大会出場! ..2

### 活動紹介

- うまくいくといいね .....3
- 自然いっぱいのリース .....3
- 山口湾を守りたい! .....3

発行：「葦の会」機関紙チーム

事務局：〒754-1277 山口市阿知須 10509-53

きらら浜自然観察公園内

電話 0836-66-2030 (FAX 66-2031)

mail [ashinokai.kirara@gmail.com](mailto:ashinokai.kirara@gmail.com)

HP [ashinokai.html.xdomain.jp](http://ashinokai.html.xdomain.jp)

「葦の会」はきらら浜自然観察公園で活動するボランティアグループです。自然を楽しみながら、その素晴らしさを一緒に学び伝えていきませんか？

**会員募集中！（高校生以上）**



# 公園の風景

## = パンダガモ =

「山口県にもパンダが!!」冬になると公園にはいろいろなカモがやってきますが、ミコアイサというカモをご存じでしょうか？メスは全体に褐色で派手さはありませんが、オスは白黒もようで美しく、特に目の周りが黒いところがまるでパンダのよう。パンダガモと呼ばれたりします。

カモ目カモ科ミコアイサ属に分類される鳥で、ミコアイサという名前は、繁殖期のオスの美しい白黒の羽が巫女の白装束に似ていることから付けられたそうです。数は少ないですが他のカモに混ざって泳いでいることが多く、遠目には真っ白に見えるのですぐにわかります。出会えたらラッキー！テンションがあがること請け合いです！表紙の写真、ほれほれしませんか？寒いですが是非会いに来てください。



## = 小さな猛禽、コチョウゲンボウ =



電線に何か鳥がとまっていて、カラスだろうな～と思いつつ近づくと、猛禽類のコチョウゲンボウでした！ずいぶん近づきましたがジッとしていてくれて、左右を見たり後ろを振り返ったり。獲物を探していたのかな？

コチョウゲンボウはハヤブサの仲間で、チョウゲンボウより小さめのハトくらいの大きさの小さい猛禽ですが、昆虫やネズミなどの小動物、時には小鳥を捕えたりするそうです。レンジャーによると、公園は今季、小鳥が少ないからか普段よりは猛禽類の飛来数が少ないそうですが、草原の上でホバリングをしながら獲物を探しているのを見たこともあります。

ところで「チョウゲンボウ」というユニークな名前はどこから来たのでしょうか？ 諸説あり、定かではないようです。

## = セイヨウヒイラギと日本のヒイラギ =



西洋のクリスマスと日本の節分、共に欠かせないのが「ヒイラギ」です。クリスマスツリーに飾る赤い実の付く「セイヨウヒイラギ」は英語では「holly/ホーリー」と呼ばれ、モチノキ科モチノキ属、日本のヒイラギ（柊）はモクセイ科モクセイ属で実は黒く全く別ものです。

葉の付き方も、前者は互生、後者は対生と異なりますが、いずれも葉にトゲを持ち、悪霊を払う力を持つと古くから信じられていたようです。日本でも節分の時期にヒイラギの枝にイワシの頭を刺して玄関に飾り、鬼を追い払う風習が残っている所もありますが、ヨーロッパでも家の入口に飾ることで災いを防ぐとされていました。東西の文化においても、植物が持つ自然の力が人々の生活を守る役割を担っていたのですね。

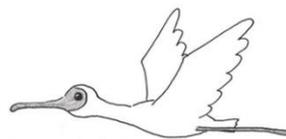


春に黒い実をつける日本のヒイラギ

# ぐるっと山口湾 ⑥

山口湾を

ラムサール登録へ!



数千羽のトモエガモやオナガガモの群れをはじめとするさまざまなカモやシギの仲間が越冬のため続々と山口湾に飛来しています。クロツラヘラサギは過去最高の 56 羽を記録しました。



周防大橋近くに飛来したトモエガモとオナガガモ

橋のたもとで休むカワウの群れも。

この自然豊かな山口湾が、日本で 55 番目のラムサール条約の登録地に認定されることで、安心して次世代に残していける場所になるよう、葦の会はこれからも公園と共に活動していきます。



## みんなのひろば😊

### 環境活動発表大会出場!

大会出場者のチラシ

去年の 12/14 にレンジャークラブ中学生高校生クラスでチームを結成し、環境省主催の「全国ユース環境活動発表大会」に出場しました。これは環境問題に対して取り組みを行っている高校生の活動を発表するものです。

今回は中国大会に出場し、2チームが全国大会への切符を手に入れます。会場に行ってみると学校の団体のチームがほとんどで、自分たち任意団体は1チームで心細かったです。

去年の 10 月ごろにレンジャーから応募の打診があり、書類を作成して応募したところ書類選考を通過しました。以降公園に集まり、プレゼン資料作成をしてきました。最初は整っていなかった発表スライドや内容も改善されていき、制限時間内に収められるようになりました。



#### 協賛企業特別賞



発表の内容は、去年 6 月の干潟の生き物観察会やふれあいまつりのブース出展、海岸清掃です。

参加型の発表にするためにクイズを挟んだのですが、想像以上に反応が良く、驚きました。

発表が終了後は他校と交流会を行い、自分たちの活動と他校の活動をどうつなげられるかを話し合いました。これが発表以上に重要で、自分たちにはない新しい視点を入れることができ大変有意義なものでした。

私たちは協賛企業特別賞を受賞し、惜しくも全国大会出場は叶いませんでした。レンジャーの皆さんからの期待が大きかっただけに非常に残念でしたが、来年は全国大会出場を目指して 1 年がかりの大プロジェクトを検討しています。

今後の私たちの活躍にご期待ください。

葦の会の皆様、発表練習にお付き合いいただきありがとうございました。(写真左から高田、森山、上野、梅迫)



# 活動紹介

## = うまくいくといいね♪ =



毎年人気の「きらら浜おみくじ」。折り紙を開くと会員が下絵を描いた公園にいる生き物が現われ、Tレンジャーが考えた《運勢》と《まめ知識》とが見られるようになっています。今年は午年。お正月に来園しておみくじを引いた人は、「みまちがいがうまい話につながるかも!」とか「まねっこすればうまくいく!」など、前向きな?メッセージに背中を押されたはず!?



## = 自然いっぱいのリース =



昨年のリース作りの会は 12 月 13 日 (土) に開催されました。親子連れや友人同士のグループなど、付き添いも含め総勢 81 人、内、リース制作者は 59 人。クリスマスソングが流れる中、個性豊かなステキなリースができました。持ち帰られた手作りリースをご自宅に飾り、楽しいホーリーナイトを過ごされたことでしょう。



<俳句教室 最多選句>

4 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100
---	--	--

## = 山口湾を守りたい! =

11 月 29 日 (土)、クロツラヘラサギの保全に取り組む NPO 野鳥やまぐちと榎野川河川域・干潟自然再生協議会主催の海岸清掃が行われました。今回は藤尾山北側の堤防沿いのゴミを、一般の親子連れや葦の会を含む 30 名余りで拾い集めました。山口湾の海岸清掃はクロツラヘラサギだけでなく他の生き物にも住みやすい環境作りを目指しています。



11 月

12 月

### <編集後記>

「みんなの広場」に登場の中高校生レンジャーの活動、すばらしいですね。メンバーの 2 人は葦の会の会員です。新たな挑戦、楽しみにしています! また、一年間連載してきた「ぐるっと山口湾」、これからも続けて山口湾の魅力をお伝えしていきたいと思います。葦の会のラムサール条約登録を目指す活動を応援してくださいね。(nimu)